

オオシモフリスズメは、年に一度、桜の咲くころにだけ姿を現す巨大なスズメガです。ヒマラヤ山麓から日本にかけて東アジアの照葉樹林帯に生息しており、伊那谷南部は世界的分布の東の端にあたります。関東地方には生息していないため、春になるとこの蛾に会うために蛾の愛好者が飯田を訪れます。自然展示室に標本がありますので、探してみてください。



オオシモフリスズメは里山の蛾で、人家の常夜灯に飛来することもある(2015.3.24)



ライトトラップに飛来したオオシモフリスズメ